



湊っ子だより

唐津市立湊小学校
令和8年6月2日(火)
第4号
文責 校長：山本 英俊

学校 HP こちら ↓



教育目標 豊かな心を持ち 生き生きと自分の「よさ」を発揮できる 湊っ子の育成

湊小運動会 ～笑顔で最後まで 楽しく

5月24日(日)、令和8年度の運動会を行いました。今年の運動会のスローガンは「一生の思い出～笑顔で最後まで戦い抜く 楽しい湊小運動会～」5月8日の結団式でそれぞれのリーダーが、運動会に向けた自分の思いを力強く発表すると、それにしっかりと応えるかのように、下級生も自分たちの力を発揮しながら練習を重ねてきました。個の力も、集団の力もひとつひとつの練習を通して高まり、みんなの思いをひとつにしながらいよいよ運動会に臨みました。

そして本番。どの競技や演技にもそれぞれの一生懸命な姿、最後までやり抜く姿があり、まさに「一致団結」にふさわしい運動会だったと思います。笑顔を輝かせ、最後まで戦い抜く子どもたちの姿は大変すばらしいものでした。

ご家庭での励ましや応援を受けながら、子どもたちは最後までやり遂げることができました。運動会を通して一人一人が成長し、そして学校全体が成長できたことをとてもうれしく思っています。保護者や地域の方には早朝より多くの方にご参加いただき、そして子どもたちへの温かい拍手と熱い声援をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝いたします。

稚魚の放流 ～豊かな自然・尊い命

5月29日(金)3年生が北の浜で清掃活動とヒラメの稚魚の放流を体験しました。この活動は笹山茂成様はじめ、地域の漁業関係の皆様のお力により30年ほど続けられている活動です。浜辺には、流れ着いたごみや生活から出たごみが見られ、子どもたちは協力しながら拾い集めました。その後の放流では、小さな尊い命をそっと海へ送り出しました。子どもたちは、「元気に育ってね」「きれいな海で大きくなってほしい」と願いを込めながら放流することができました。

放流した稚魚が大きく育つためには、きれいな海や川が欠かせません。浜の清掃活動と稚魚の放流は、『環境を守ることが命を守ることに繋がる』ことを子どもたちが実感できる学びとなりました。今後も、地域の自然に親しみながら、命を大切にする心と、ふるさとのよさや環境を守ろうとする意識を育んでいきたいと思っております。

子どもたちの安全と安心のために ～民生・児童委員さん

5月12日(火)13日(水)の2日間、民生・児童委員の皆さんが子どもたちの登校に合わせて、2か所の校門付近それぞれに立って登校の見守りと挨拶運動をしてくださいました。明るく元気のよい挨拶を交わしたり声を掛けてもらったりして、笑顔で登校することができました。道端の四葉のクローバーを摘んで「どうぞ」と手渡した子もいたようで、「うれしかったです。大事に持って帰ります。」と話される様子に温かなつながりを感じました。感謝いたします。

※【AED設置場所】学校外での非常時でも使えるように、玄関ホールの外側(運動場側)に置いています。

